



誠心ファミリー

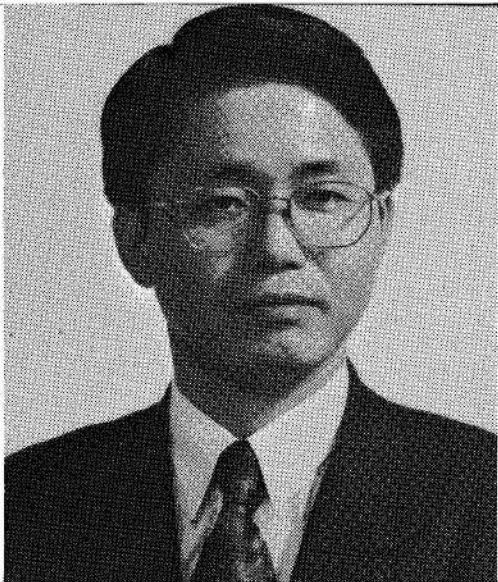
創刊号

発行日 平成6年11月1日

発行者 誠心会 富永雅和

21世紀“海洋平和都市呉” 陸の孤島からの脱皮を!!

ご挨拶
谷本誠一



時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度は何かと誠意あるお力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、私たちのふるさと呉市では、生まれ持つての土地の狭さ、「陸の孤島」とまで言われている、交通事情の悪条件等により、地場産業の停滞、ひいては若者を始めとする労働人口の流出が著しく、人口減に悩まされ、来る21世紀の高齢化社会を迎えて、市民の負担が大きくなっています。広島県第2の都市とまで言われた時代は遠く過去のこととなり、福山市にその座を明け渡して久しく、今では隣の東広島市にまで後方を脅かされています。

そこで今後の課題としては、呉市としての個性を活かした、活性化した町づくりを斬新な発想でもって推し進めて行かなければなりません。それには、旧軍港としての歴史をひもとき、平和都市をアピールするとともに、本州と四国を結ぶ第4の架け橋の拠点として、海洋都市の確立を

目指して行くことが重要な施策と思われまます。

また、行政の怠慢、癒着構造や政治腐敗に対しては、「7つの政治理念」を掲げ、厳然とした態度で臨みます。今こそ戦後の金脈政治のうみを洗い流し、政界浄化を図るべく、真実の政治家の出現が待ち望まれる時です。その期待に応えるべく私は理想政治実現に向かってに敢然と挑戦致します。このことにこそ私の存在する意義があると言っても決して過言ではありません。従って、裏表のない、お金のかからない純粋な政治を必ず実践します。更には官僚主導の政治から、市民の皆様の英知を積極的に繁栄できるように、そのパイプ役を率先して担い、若さを駆使して誠実、適格、且つ敏速に行動して参る所存です。

皆様との相互理解を深め合い、今後とも一層のご支援、ご指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

誠心会本部役員が決定! 会長に地元自治会長の下采氏

去る10月2日、谷本誠一宅で、初の世話人会が開かれ、誠心会会員有志16名が集まりました。各々自己紹介があり、谷本誠一よりこれまでの活動報告と分析がなされ、それに対して、活発な意見交換が行われました。

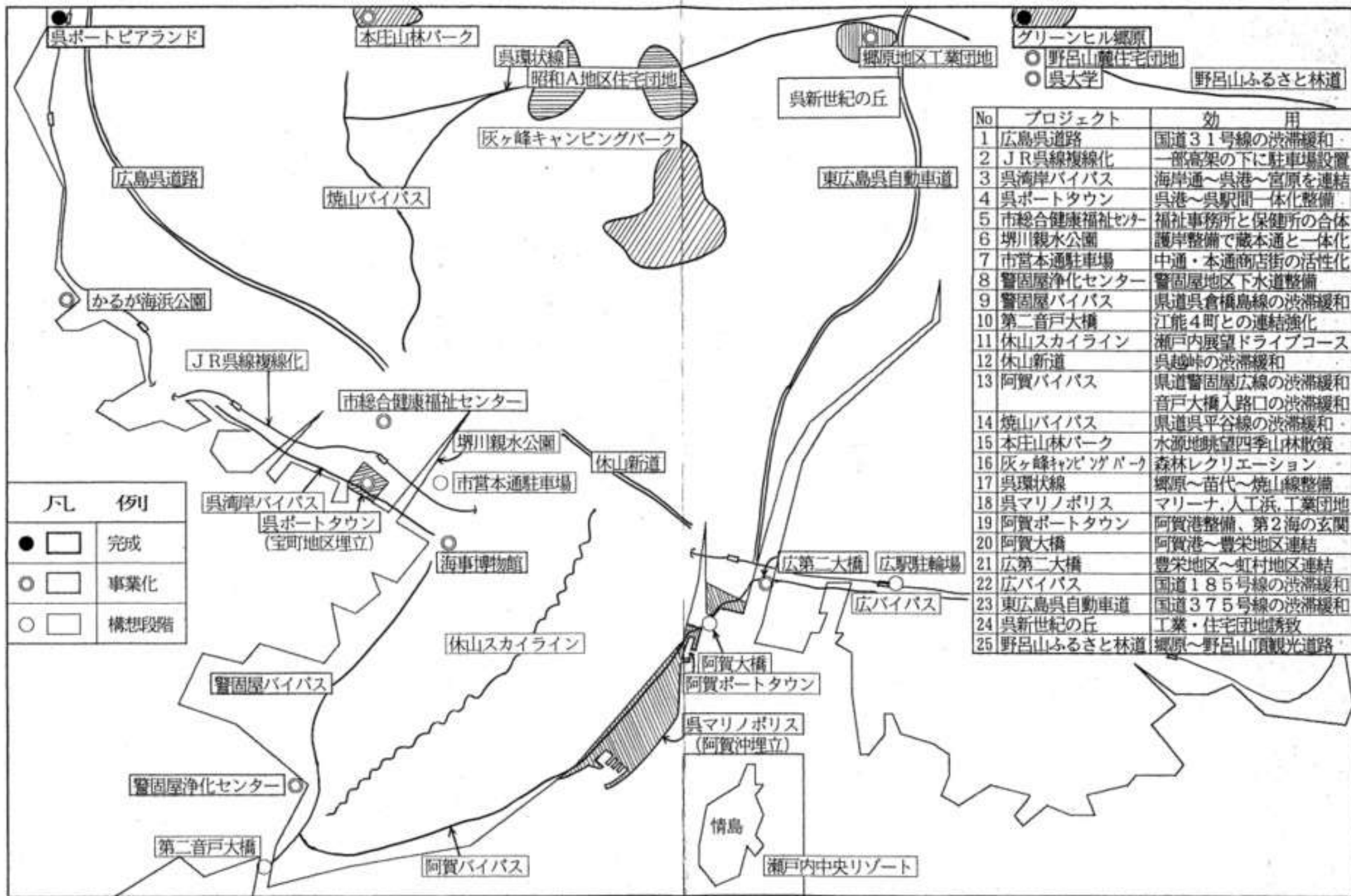
その結果、①誠心会機関紙を作製し、会員宅に届ける②紹介名簿の早期回収③支援母体となる後援会の組織化を図る——の3点が了承されました。特に誠心会の組織化は、時期を逸すると大きな遅れをとるとの認識のもと、誠心会規約に基づき、この場で決定、不足分は随時補充し、その人事については、会長に一任にするとの確認がなされました。そこで、地元曙自治会会長を務める下采一彦氏が満場一致で会長に推薦され、了承されました。更に副会長には江田島町教育長、仁方小学校校長、清水ヶ丘高校校長を歴任された、水口弘氏が就任されました。

今後、この体制で活動を活発化することで、世話人同士の結束を更に高めていくことにより、勝利をつかみ取ることを誓い合いました。

活力と潤いの町づくり

県グランドビジョン・デッサンマップ

あなたと共に呉おこし



No	プロジェクト	効 用
1	広島県道	国道31号線の渋滞緩和・
2	JR呉線複線化	一部高架の下に駐車場設置
3	呉海岸バイパス	海岸通～呉港～宮原を連結
4	呉ポートタウン	呉港～呉駅間一体化整備
5	市総合健康福祉センター	福祉事務所と保健所の合体
6	堺川親水公園	護岸整備で蔵本通と一体化
7	市宮本通駐車場	中通・本通商店街の活性化
8	警固屋浄化センター	警固屋地区下水道整備
9	警固屋バイパス	県道呉倉橋島線の渋滞緩和
10	第二音戸大橋	江能4町との連結強化
11	休山スカイライン	瀬戸内展望ドライブコース
12	休山新道	呉越峠の渋滞緩和
13	阿賀バイパス	県道警固屋広線の渋滞緩和 音戸大橋入路口の渋滞緩和
14	焼山バイパス	県道呉平谷線の渋滞緩和・
15	本庄山林パーク	水源地眺望四季山林散策
16	灰ヶ峰キャンプパーク	森林レクリエーション
17	呉環状線	郷原～苗代～焼山線整備
18	呉マリノポリス	マリーナ、人工浜、工業団地
19	阿賀ポートタウン	阿賀港整備、第2海の玄関
20	阿賀大橋	阿賀港～豊栄地区連結
21	広第二大橋	豊栄地区～虹村地区連結
22	広バイパス	国道185号線の渋滞緩和
23	東広島自動車道	国道375号線の渋滞緩和
24	呉新世紀の丘	工業・住宅団地誘致
25	野呂山ふるさと林道	郷原～野呂山頂観光道路

凡 例	
●	完成
○	事業化
○	構想段階

21世紀の曙 希望の光を、太陽の輝きへ!!

就任のご挨拶

誠心会会長 下采一彦



この度、谷本誠一君の後援会長を拝命致しました。

谷本君は持ち前の若さと行動力、そして何よりも増した誠実さと真剣さで、呉市政に新風を吹き込んでくれるものと、大いに期待をしております。その政治に対する純粋な志しと熱意は、マンネリ化し、不信感のつる政界に見いだした大きな希望の光であります。この一旦ともった灯を決して消すことなく、更に太陽の如く燃やしていきたいものです。それには何よりも増して、会員の皆様の温かいお支えとお声が必要不可欠であります。

後援会活動に全く不慣れな私が、返って皆様にご迷惑をおかけしては申し訳ないと思ひ、他に適切な方をと考えておりましたところ、谷本君の住んでいる自治会を預かる者として、先ず地元が運動の発信地にならなくては勝利の運勢は呼び込めないとのご指摘から、お引き受けすることに致した次第です。

足りない者ですが、こうなった以上は最善を尽くして努力して参る所存ですので、より一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。最後に、会員の皆様の更なるご健勝とご発展を祈念申し上げまして、就任のご挨拶と致します。

呉市議会、議員定数二人削減案を可決! 引退8人に対し、新人出馬は11人も!!

去る9月22日、呉市議会本会議は、「議員定数を40から38に削減する条例改正案」を実に24年ぶりの記名投票によって、20対19の僅差で可決しました。

呉市の議員定数は、地方自治法による法定数を下回ってはいましたが、人口約36万の福山市が近年40人に削減されていたこともあり、約21万の同市において、40人は多過ぎるとの市民の声も上がっていました。不景気により、企業がリストラや人員削減などで経営努力を行っており、行政改革の波が押し寄せる中、議会自らが手本を示さなければならない立場にあったとも言えましょう。もちろん削減することによって、市民の声を地域毎に繁栄し難くなるほか、社会・共産両党による、行政へのチェック機能の低下を危惧する意見も出ましたが、最近広島市と竹原市が相継いで削減した例もあり、僅かに及びませんでした。

これにより、来年4月23日に予想される市議選挙から適用されることとなります。なお現段階では8人引退、新人は谷本誠一氏を含め11人が出馬すると予想され、二人削減を加味すると、実に5人が落選する久々の激戦になることは必死の情勢です。

谷本誠一後援会 誠心会

連絡先

〒737 呉市本通6-2-23
TEL. FAX 0823-25-0460